

水ときらめき紀の川館に 団体の来館者がありました



流水調整課 R1.5.24



紀の川大堰の水ときらめき紀の川館に、**和歌山市立和佐小学校4年生**の皆さんが見学に来られ、当事務所の流水調整課3名が、見学のご案内をいたしました。

5月としては厳しすぎる暑い一日でしたが、皆さん元気に水ときらめき紀の川館に見学に来てくれました。紀の川館に来る前に、和歌山市内の他の施設にも見学に行っていたようで、少し疲れているのでは？と心配しましたが、集中力を持ちながらしっかりと職員の話最後まで聞いてくれました。

魚道観察室では、今日もたくさんの小さい鮎が上流を目指して階段式魚道を遡上していました。「流されてしまう～」「頑張れ～」と鮎の遡上を応援していました。



✿ 団体見学概要 ✿

日 時： 令和 1年5月24日(金) 11:30～12:40
会 場： 水ときらめき紀の川館
参加人数： 57名
団 体 名： 和歌山市立和佐小学校

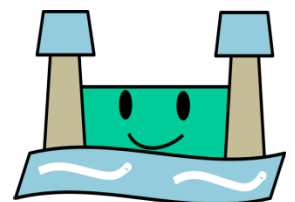


1. 紀の川大堰概要説明



最初に、職員が大きなスライドを用いて紀の川や紀の川大堰の仕組み・役割などを説明しました。

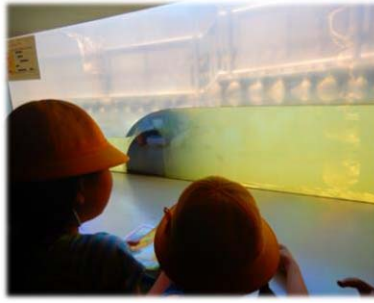
紀の川大堰の4つの役割の質問では、積極的に手を挙げて答えてくれました。



2.魚道の見学



雲ひとつない青空の下、鮎の遡上を見学に魚道観察室へ。
魚道には、今日もたくさんの魚がいました。「鯉いてる〜」「今なんかはねた！」子どもたちは、魚道で泳ぐ魚たちをみて楽しそうに友達どうし話していました。



魚道観察室では、たくさんの鮎が遡上する姿が見られました。「こいつおくびょうやな〜」「流されてしまう がんばれ〜」などかわいらしい歓声が観察室で響き渡っていました。

3.館内の見学・展望デッキ



いろいろな魚
いてるんやな〜



2階にある操作室へ。階段の壁には、紀の川大堰周辺に生息している魚や、カニなどの生き物の写真が飾られています。操作室前では、「どうやって画面の映像が変わるのか」「いつも操作室には誰がいるのか」などの質問がありました。



質問



Q.量水塔には、いつも人がいますか？

A.量水塔には、いつもは人はいません。点検の時だけ人が入ります。

